

「ジグソーパズル型」から「レゴ(ブロック)型」へ

なんだかクリスマスプレゼントのようなタイトルですが、実はこれ「学力観」の変化を表した言葉です。この言葉は、東京都において初めて民間人の中学校長となった 藤原和博 さんが著書や講演の中で使われたものです。(藤原さんは、中学校長退職後も、世の中について学習する「よのなか科」を創設したり、私立高校の校長を勤めたりと教育に関わる仕事も続けておられます。)

「ジグソーパズル型」の学習：「情報処理能力」

ジグソーパズルは、ご存じのようにたくさんのピースの中から、絵柄やピースの形を手がかりに、そこにぴったりはまる1こ(正解)を探します。つまり「ジグソーパズル型」の学習では、たくさんのピースの絵柄や形と言った情報をもとに、すばやく正解を見つける「情報処理能力」が求められます。

「レゴ型」の学習：「情報編集能力」

レゴブロックは、自分の発想で自由にその形を創ることができます。ですから、「レゴ型」の学習には特に正解はないのです。ただ、「使っていいブロックは30個まで」だとか、「高さは3段まで」という条件がつくことはあります。でも、その条件を満たせば、やはり全て正解です。

ですから「レゴ型」の学習で大事なことは、その次の段階にあります。それは、それぞれの人が創ったたくさんの形の形の中から、周りの人と議論をして、見方や考え方をすり合わせながら形を修正し、お互いが「納得のいく答え」(正解に対して納得解)を創り出すことです。つまり、「レゴ型」の学習では、たくさんの情報を編集する「情報編集能力」が必要になります。



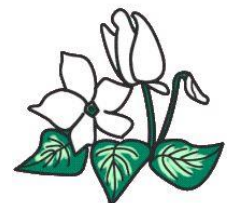
そこで学校では、子ども同士で説明し合いながら、お互いが納得のいく答えを出す活動として「隣同士で話し合いをする活動」や「グループで学び合う活動」などを取り入れています。

しかし、こうした活動は子ども達が「どのように学ぶか」について考えられたもので、その他にも「何を学ぶか」や「何ができるようになるか」についても考えていかなければなりません。(これについては、またお知らせしたいと思います。)

二学期 ありがとうございました。

二学期は、台風の接近にともなう運動会の一週間延期で始まりました。この先どうなることかと心配しましたが、市音楽祭、麦っ子フェスティバル、無事故記録9000日達成、持久走大会、さらに5・6年生は市体育祭と、息つく間もなく行事が続きましたが、今日無事終業式を迎えることができました。子ども達は、こうした行事を通して、それぞれに大きく成長してくれたなと思います。これも、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力の賜と感謝しております。本当にありがとうございました。

明日からは冬休みです。今年はカレンダーの関係でいつもより少し長めの冬休みになります。元気で楽しい冬休みになればと思います。



豊かな心情の育成 ～「心情」プロジェクトより～

毎週水曜日の一斉下校の際に、あいさつの「練習」をしています。「おはようございます!」「こんにちは!」と、41人の元気な声が響きます。実に気持ちがい 좋습니다。また、12月の初めに「あいさつ強化週間」を設けました。これは、登校時、横断歩道を渡る前に元気な声であいさつをするという企画なのですが、5・6年教室まで、「おはようございます!」の音が響いていました。地域の方からも、「麦川小の子どものあいさつがよくなった。」というお褒めの言葉をいただくようになってきました。嬉しいことです。ただ、みんなであいさつをするときちゃんと聞こえる声なのですが、1人でのあいさつとなると、まだまだ小さくよく聞こえないというのも現状です。



「あいさつ」は漢字で「挨拶」と書きます。「挨」は、「心を開く」という意味があります。「拶」は、「せまる」という意味があります。つまり「挨拶」とは、「心を開いて相手にせまる」ということです。よりよい人間関係を構築するためには、あいさつは欠かすことのできない行為です。あいさつは、する側もされる側も気持ちのよいものですからね。麦川地区全体に気持ちのよいあいさつの花をたくさん咲かせたいですね。

温かいご声援をありがとうございました! ～校内持久走大会



シリーズ 教頭の独り言

自慢の本校教職員 ～放課後の職員室より～

放課後の職員室では、児童についての情報交換が盛んに行われます。特に、本校は小規模校のため、全校児童を全職員で育てるという気運が高く、児童の頑張りや休み時間の様子など、様々な情報が飛び交います。その中で、ある日のこと『ミサンガ』が話題となりました。

ミサンガとは、願かけのために手首や足首に結び付けるひも状のもので、願いをこめながら付け、それが自然に切れたとき願いが叶うと言われていました。「ミサンガをつけてきている子が数名いるけど、どう指導すればよいですか。」「放っておくと付けてくる子が増えるかもしれないし...」「かと言って、せっかく願いを込めているのに、強引に切らせるのも忍びないし、話を私は黙って聞いていました。結局、「今つけている子は、しかし、新たに付けてくるのはダメ。」という結論に達



しました。『規則』と『子どもの思い』の両者を活かした折衷案に、私は思わず微笑んでしまいました。

また、放課後の職員室で温かい気持ちになる瞬間があります。窓ガラスには6枚のブラインドが掛かっているのですが、夕方誰かが降ろし始めると、必ず2～3人の教職員が、自分の作業の手を止めて手伝いにかけてくれます。一瞬で終わるわずかな作業なのですが、本校の協働体制が確認できるひとときです。

こんな本校の教職員は、私の自慢です。

10日(火)	3学期始業式 校内書き初め大会、給食開始
11日(水)	みまもり隊との一斉下校(14時～) 校内百人一首大会
13日(金)	委員会活動
15日(日)	第5回麦っ子塾(どんこ流せ)
19日(木)	参観日、学校保健安全委員会 学校運営協議会
20日(金)	クラブ、ALT来校
24日(火)	山本教諭産前休暇開始
30日(月)	集金日

